

潮平中学校 第 1 回学校運営協議会 報告書

- 1 開催日時 令和 8 年 5 月 12 日（火） 18：30～20：30
- 2 場 所 本校 校長室
- 3 参加者
①照屋真也 ②嵩原友子 ③長嶺明 ④瀬利宗司 ⑤金城拓也
【学校職員】 ⑥伊敷尚也 ⑦末吉康司 ⑧玉城久 ⑨金城尚
※委員 14 名中 9 名参加
欠席者 2 名（金城操、當銘信太）
佐藤良雄氏、上原勝氏は潮平小にて参加、山内竜二氏は兼城中にて参加
- 4 会議内容 (1) 全体研修会及びグループ協議（Zoom）
(2) 自己紹介
(3) 委嘱状交付
(4) 学校運営協議会の今年度の方針確認（校長）
- 5 熟議内容
(1) 今回の熟議のテーマ
「学校運営協議会の今年度の方針及び組織図の再編や年間活動計画と本校 P T A の組織再編に伴う潮中サポート会発足について」
(2) 話し合った内容
学校職員以外の委員の参加者が半数であったことから、学校運営協議会の活動案を校長から委員に示し、次回あらためて承認をもらう予定となっている。
※ 提案内容
①部活動の地域移行に向けて、指導者やコーチ可能な地域人材の支援を募りたい。
②環境整備や安全確保に向けて、幅広く協力依頼を呼びかけていきたい。
③立哨支援については、地域のおじい・おばあにも、どんどん学校に入ってもらいたい。現在、委員の金城操さんが 3 月から登校時に正門前の横断歩道で立哨してくれているが、委員だけではなく地域の方にも参加してもらい、その方々との触れ合いや、子どもたちとの挨拶を通して、挨拶指導と安全確保につなげたい。
④環境整備作業も、親だけで参加する作業ではなく、親子で協力して作業し、コミュニケーションをとる機会にしたい。こういった機会を通して、横の繋がりを深め、いじめをなくす環境もつくっていきたい。
⑤伐採などを企業への依頼も検討している。
⑥潮平権現祭など地域への参加や、地域を知ることが、交流を通して少しずつ連携したい。

- ⑦いつでも、どこでも、誰でも参加できる場・活性化できる場に少しずつしていきたい。
- ⑧潮中サポート会の発足について、従来の組織だとPTA役員のなり手がいない状況が数年以上続いていた。あわせて県・地区・市PTA連合会の負担も大きかった。生徒の活動を支え、子どもたちの成長は見たいと考えている保護者はいるので、潮中サポート会へと組織を変え、保護者が協力しやすい環境を作っていく。潮中サポート会の予算はPTA時と同様にこれまで通り徴収していくが、従来と比べ6000円→3000円と減額した。PTA総会で承認を得ている。
- ⑨組織図には教職員も生徒も入っており、皆で協力できる体制づくりやどこに入ってもよい組織づくりを進めたい。
- ⑩今後、推進してくれる各部の部長が大事になってくる。今年度は周知を行い、来年・再来年から引き受けてくれる方を探していきたい。
- ⑪何らかの企画をしたい、講師を呼びたいなどの意見も募っていきたい。
- ⑫校長として地域を周りながら、地域も学校も活性化する活力になりたい。



6 次回予定 令和8年6月16日(火) 11:40~13:30
4校時授業参観→給食(ランチミーティング)